産地情報発信紙
遊You米News
発行元
遊佐町共同開発米部会
2005年６月30日発行

「応援メッセージありがとう！」をありがとう！

500人の部会員一人ひとりから返事を書いていただき、ありがとうございました。３月上旬に生活クラブ生協に送り、各組合員の手に届きました。生活クラブ神奈川から、お礼のお手紙をいただきましたので、掲載します。

部会のみなさんからの、返信メッセージをいただき、ありがとうございました。昨夏の思いがけない「潮風害」の報に驚き、またそれが長い米作りの間でもかつて遭遇したことのないほどの出来事だということを部会の方々の報告によって知りました。遊佐のお米を長い間、毎日いただいている私たちが、カンパの他に、何かできることはないかと考え、組合員からのメッセージを募りました。600人を越す組合員からの応援メッセージが集まり、お送りすることができましたが、その１人１人に対して、１人１人の部会のみなさんからの返信をいただけるとは、想像もしていませんでした。新たな米作りに向かう、みなさんのHOTなお気持ちを受け取り、私たちにとっても、遊佐がまた身近に感じられ、食べ続けよう、食べる仲間を増やそう、という思いを新たにしています。

遊佐と生活クラブは30年以上の提携関係ですが、組織と組織の関係だけでなく、１人１人の組合員や生産者が、お互いを思い、心を通わせることができてこその、直接提携であり、特定契約だとつくづく思います。

神奈川では今年、「約束して食べよう」を合言葉として、登録活動を推進します。地域の多くの遊佐のファンの組合員が、みなさんからの力をいただき、この登録活動を進めていきます。

鳥海山に雪が多い年は、「豊作」、と何人かの方が書いていらっしゃいました。今年こそはと豊作をお祈りいたします。

最後になりましたが、部会のみなさんに、くれぐれもよろしくお伝えください。忙しい時期に、本当にありがとうございました。お礼まで。

生活クラブ神奈川　共同購入政策委員会代表　長谷川　陽子

田植えツアー 5/17・18

生活クラブの4名の消費者が、杉沢の田んぼで田植えを体験しました。

▲田植え機に初挑戦！

おじゃまむしだったかもしれませんが、すばらしい体験ができました。
（横浜みなみ・門脇さん）

生産者の方々に直の声を聞くことはなかなかない貴重な体験でした。
（横浜みなみ・雫石さん）

神奈川に戻ったら、遊佐の良さ、みなさんとのあたたかい交流について話します。
（湘南・戸田さん）

湧水をめぐり、水の豊富さとすごーくきれいな水のことがわかりました。
（湘南・藤野さん）

産地別推進会議　～6月6日JA庄内みどり遊佐支店にて開催～

【協議内容報告】

①16年産「遊YOU米」500円値下げ

4月～7月　16,600円→16,100円

コメの市場価格が下がり、「遊YOU米」との差が10％を超えたため、価格の見直しが行われました。4月から7月までの4ヵ月間は、16,600円から500円値下げし、16,100円になります。平成17年産については、16,600円からスタートすることで合意しました。

②遊佐町共同開発米プロジェクト発足

現在の遊佐町農業が抱える課題を整理し、農業構造改革に向けた取組みを進めます。集落営農、担い手育成などについて、提携先である生活クラブとともに考えていきます。

③GMOフリーゾーン運動に参加

生活クラブでは、遺伝子組み換え（GMO）に反対する「GMOフリーゾーン運動」に取り組んでいます。産地遊佐としても、この運動の趣旨に賛同し、町内に「遺伝子組み換え作物は作りません」の意思を示す看板を設置することを決めました。また、各部会員の開発米看板にも、この運動のシールを貼るなどして、アピールしていく予定です。

④7月で「遊YOU米」の販売終了

潮風害の影響で、平成16年産の出荷数量が予定を大幅に下回ったため、7月で「遊YOU米」は食べ終わり、遊佐産「はえぬき」に切り替わります。

……そのほか、平成17年の生産計画、防除計画、飼料用米の取組みなどについて、報告しました。